



綾瀬市 スポーツ協会だより

第 4 号

令和7年3月発刊

発行者: 綾瀬市スポーツ協会

TEL: 0467-70-5656

第4号発刊によせて



綾瀬市スポーツ協会
会長 佐藤 達美

綾瀬市スポーツ協会は、令和5年度に70周年という節目の年を迎え、80周年という次の節目に向けて新たな一歩を踏み出しました。これもひとえに、歴代の会長をはじめ役員の方々、加盟団体等多くの皆様の御支援、御協力の賜物でございます。改めて感謝申し上げます。

当協会は、現在23種目団体、約5000名が加盟しております。少子高齢化社会において協会員も減少傾向にありますが、市民の健康増進に努めると共に、尚一層競技力向上を目指し、市のスポーツ推進に邁進してまいります。

また、令和8年度の部活動地域移行については、スポーツ協会として指導者を養成すべく、講習会の開催や実際に部活動に派遣するなどし、市と協力しながら進めてまいります。

協会員、関係者の皆様におかれましては、尚一層の御支援、御指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々の御健勝と御多幸を祈念し挨拶いたします。



綾瀬市長 橘川 佳彦

綾瀬市スポーツ協会におかれましては、日頃より、市総合スポーツ大会や、市民を対象とした各競技種目の教室の開催など、綾瀬市の競技スポーツ、生涯スポーツの推進にお力添えいただいていることに感謝を申し上げます。

「健康スポーツ」の観点を大切に、市民一人ひとりが「する」「みる」「ささえる」などの様々な形で自主的に関わっていく機会の創出には、貴協会のお力添えが大変重要と考えておりますので、引き続き御協力をお願いいたします。

また、令和8年度の部活動の地域移行に向けては、教育委員会と連携しながら進めているところではありますが、部活動の地域移行を実現させるために、指導者の養成や、実際に部活動へ携わっていただくなど、貴協会から引き続きの御支援を賜りますようお願い申し上げます。



綾瀬市スポーツ協会

副会長 新倉 賢一

今年度は、パリオリンピック・パラリンピックが開催され、頑張る姿に感動し、スポーツの素晴らしさを実感したことは記憶に新しいところでもあります。改めて、スポーツの果たす役割は重要度が増していくものと考えられます。

メディア情報によりますと、スポーツ庁や日本スポーツ協会を中心に、国民スポーツ大会の改革が検討され、少子高齢化の進展に伴い、全国中学校体育大会の種目減や教職員の働き方改革により中学校部活動の地域移行が進められています。

本市スポーツ協会の事業としては、ミズノスポーツ振興財団と協力し、アスリートの方をお迎えし、子ども達がスポーツに触れ合える場を創出することを目的とした「スポーツミライチャレンジ」を実施いたしました。

役員理事研修会においては、「スポーツ現場からのハラスメントをなくすために」と題して元プロ野球選手の阿波野秀幸氏に講演をしていただき、有意義な時間を過ごすことができました。

これからも、スポーツを通じて活気に溢れ、明るい地域社会づくりに貢献できるよう加盟団体と一丸となって努力する所存でありますので、御支援・御協力をお願い申し上げます。



綾瀬市スポーツ協会

副会長 高橋 謙治

去る、令和6年6月25日に開催された令和6年度第1回評議員選定委員会において神奈川県スポーツ協会評議員として選任されました。綾瀬市スポーツ協会の代表として県の評議員を務めることは身が引き締まる思いでございます。

評議員会は法人運営における重要事項の最終的な意思決定の場となります。市のスポーツ振興と発展に尽力することはもちろんのこと、更に、県民スポーツの振興にも尽力をして参りたいと思います。

会員・関係者の皆様には、なお一層の御支援と御指導を賜りますようお願い申し上げます。



加盟種目団体の活動状況 陸上競技協会

令和6年度は、5大会を開催しました。夏場の大会は、体調面を考慮し、今後は開催時期の変更を行い実施していきます。

明るい情報は、日体大の平島選手（綾北中出身）が全日本大学駅伝で1区区間賞、箱根駅伝1区区間3位と活躍し、神奈川県屈指のスピードランナーに成長しています。

陸上審判員は、陸上の経験が無くても毎年3月に開く講習会を受講し、実技の研修を終了すると公認審判員になることができます。

興味のある方は是非受講してください。



野球協会

令和6年度の主な活動は協会主催の年間リーグ戦を始め、代表的なものとして関東少年、東日本2部の開催に務めました。

また、高校野球に関わる審判員も数名所属しております。

現在の課題は審判員の高齢化です。若い方で審判員に興味のある方がいらっしゃいましたら是非とも御連絡ください。野球経験がなくても全然問題ありません。私達と一緒に気持ちのいい汗をかきませんか。

バレーボール協会

今年度、大会に際し日本協会のルールを尊重しつつ、ボールの大きさやネットの高さなどを変更しました。これにより市総体や秋季大会では参加チームも増え、活気ある大会を開催することができました。

今後より多くのチームが参加できるよう取り組んでいきます。



卓球協会

令和6年度は卓球教室を2回と春季大会等、7大会を開催しました。

今年度は綾瀬ジュニア卓球クラブを設立し、市内の中学生と小学生の強化を目的に、希望者を募り、中学校のコーチと先生の有志が中心となり指導を行っています。

来年度は小学4年生以上を募集します。

剣道協会

主な活動は、市内大会（総合スポーツ、市制記念、小学生錬成）の開催、指導者を対象とした講習会や年2回の昇級審査会、月1回の合同稽古を実施するほか、県・他市主催の大会に参加しています。

1月19日に開催された県青少年剣道選手権大会では、高校生と中学生が敢闘賞に入賞しました。これからより充実した活動を目指していきます。



レクリエーション協会

アウトリーチ事業の一環で、ミュージカルの劇中での劇団員、寺尾小、落合小に於いて、生徒と共に綾瀬音頭を踊ることができました。

また、テレビ神奈川の番組や、城山の文化祭ではおやしの太鼓と共演できました。これからも綾瀬音頭を広く市民に浸透していくよう努めてまいります。



サッカー協会

綾瀬選抜が神奈川県社会人第15回地域交流サッカー大会で5連覇を達成しました！また、TAKENと綾瀬FCが市社会人リーグに新たに加えました！

綾瀬市サッカー協会では、少年からシニアまでの情報を発信する公式サイトを開設しました。詳しくは <https://ayase-fa.org> へ！

ソフトテニス協会

今年度は事業計画にそった事業や大会を実施することができました。主催大会は、春季・秋季市民大会、市総体、インドア大会を開催しました。初心者教室には、バリアリの学生時代を過ごした人や高齢者などが参加しました。

また、6月には県央中学生大会(女子の部主管)を大和ゆとりの森と綾瀬スポーツ公園で合同開催しました。



柔道協会

綾瀬市柔道協会は今年度創立50周年を迎えることができました。市総体(記念大会)では、子ども達は練習の成果を発揮しとても良い試合をしていました。

創立50周年祝賀会も行い、たくさんの方々にお祝いの言葉をいただきました。これからもますます発展できるよう皆で力を合わせ協会運営をしていきたいと思っています。

空手道協会

市空手道協会は、令和6年度市総体空手道競技を7月21日と令和7年1月26日(新春空手道競技)の計2回開催いたしました。

当協会は日々の稽古を研鑽し、県大会やその他各種大会に参加、成果を上げております。

稽古日は毎週水曜日、土曜日の2部制でIMUROGLASS 綾瀬市民スポーツセンターにて稽古しております。



バドミントン協会

綾瀬市バドミントン協会は、今年度も一般の大会を7大会、中学生大会を1大会行っておりました。来年度も、今年度と同様に同規模の大会を実施してまいります。

また、生涯スポーツであるバドミントンを一人でも多くの方に楽しんでもらう為、初心者教室も開催してまいります。協会傘下である綾瀬ジュニアバドミントンクラブにおいては、今年度も全国大会に出場し、大活躍しました。神奈川県代表として出場した全国大会では、岡村星くん・定松良汰くんペアが第3位、北村大芽くんが5位入賞を果たしました。他にも田中星さんが代表選手として出場しました。

また、部活動地域移行についても、当協会としてできる限りの協力をしてまいります。来年度もよりしく願っています。



バスケットボール協会

今年度の市総体では、ミニの部は、低学年(3年生以下)を初めて行いました。試合に出る機会がない子ども達が、一生懸命にボールを追っている姿に、元気をもらいました。一般混合の部は、この大会を目標に練習を行っているとお声をかけていただきました。

これからも、バスケットボールを沢山の方々に楽しんでいただける大会を行っていきま

クレー射撃協会

クレー射撃協会では、安全かつ技術の向上を目指し射撃大会を年2回開催しています。県猟友会支部対抗allかながわスポーツゲームズ市町村対抗・県銃砲安全協会の予選会も、兼ねております。

本年度では、県猟友会支部対抗の射撃大会にて、団体準優勝を致しました。



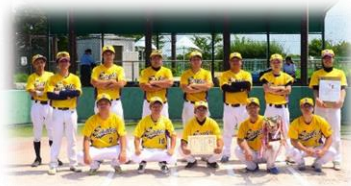
ソフトボール協会

令和6年度は昨年3月10日に公式戦の開幕及び開会式を綾瀬市長・綾瀬市スポーツ協会会長を招いて行いました。

その後県央五市大会4月家庭婦人の部、9月実年・シニアの部、10月壮年・一般男子の部が実施されました。また、上部団体である県協会の全日本大会の県予選を行いました。

事業のスケジュールは毎週日曜日と限られた中で実施しなくてはならず難しい面があります。

運営面では審判員の不足などの問題があり、綾瀬市の公式戦が全日程を消化するのが難しく残り試合が年越すことになるなどの課題が残りました。



馬術協会

パリオリンピックでは馬術競技を御覧になりましたか。馬術協会は、毎月第2日曜日に、上土棚中4丁目「綾瀬乗馬クラブ」で定例練習会を行っています。入門者から中級者まで、人馬の安全を第一に、楽しく騎乗していただくのが悩みです。

テニス協会

このたび、綾瀬市テニス協会は令和6年度生涯スポーツ優良団体として文部科学大臣表彰を受賞しました。この表彰は地域又は職域におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、もって地域におけるスポーツの振興に顕著な成績をあげたスポーツ団体を文部科学大臣が表彰するものです。



スキー協会

今年は、綾瀬市総合スポーツ大会の会場を白馬五竜スキー場から車山高原 SKI WORLD スキー場に変更し開催しました。昨年は雪不足のため中止となりましたが、今年は参加選手が素晴らしい滑りを見せてくれました。

このように少しずつ行事を復活させていけたらと考えています。

ゴルフ協会

令和6年度の活動報告としまして、4月と11月に綾瀬市民ゴルフ大会が行われました。参加者に喜ばれる景品を取り揃え、楽しい会となりました。

競技ゴルフに関しましては、神奈川県アマチュア選手権、県央ゴルフ競技大会、県知事杯市町村対抗ゴルフ大会に参加しました。

ゴルフの技術向上は素より、市民がゴルフを楽しめる環境、普及を目指していきます。



ゲートボール連合

当連合は、毎月第2・第4火曜日の9時～13時までの間、IMUROGLASS 綾瀬市民スポーツセンターゲートボール場で交流試合を開催しました。5月に春季大会、9月は夏季大会、10月には市総合スポーツ大会を実施し、会員の交流を深め、健康寿命をのばす一助となりました。来年度も同様に実施する予定です。

太極拳協会

当協会は、一般市民の方を対象に、市庁舎の中庭や城山公園で「太極拳を公園で」と一般市民に呼びかけ、太極拳普及活動が続けています。10月に開催された「ねんりんピック鳥取」では全国第8位入賞を果たしました。来年は当協会設立30周年を迎えます。恒例の市太極拳フェスティバルは記念大会として開催予定です。



ターゲット・バードゴルフ協会

年3回の初心者体験教室から始まり唯一のスポンサー企業であるサンライフ様の大会、同時期に相模原で行われた「ふれあい団体交流戦」で14チーム中5位と健闘しました。市総体においては、猛暑の中42名の参加で成功裏に終わり喜ばしく思います。今後は温暖化や高齢化を考慮しながら開催日を検討していく必要性を感じています。その他、各種大会においても優秀な成績を収めております。来年度も御支援のほどよろしくお願いいたします。



グラウンド・ゴルフ協会

8月の猛暑により1ヶ月間活動を中止しましたが、通常のプレーは延べ4000人に達しました。

一方、2ヶ月毎の協会内大会や協会主催の14市町450名参加の交流親睦大会の実施、更に他市、県、関東、全国など多岐に亘る市外大会に多数参加しました。

また、箱根・千葉への一泊プレーも盛大に行いました。然るに協会員184名の平均年齢80.7歳という超高齢者の団体ですがフレイル予防に充分繋がっています。

ダンス・スポーツ協会

市スポーツ協会に入会承認をいただき、早7年を経た今日、組織を実務面で推進する役員の超高齢化を迎え、これからの組織の維持・推進・拡大を図っていく上でネットワークになりつつあります。この背景を踏まえ、次年度は新たな役員執行体制への移行を予定しています。主な活動としては、毎月の初心者ダンス教室やダンスパーティー、また指導者養成講座の開催や他地区との交流など幅広く事業を展開しております。当協会を支援いただいている皆様に感謝を申し上げます。



令和6年度功労者表彰

令和6年6月9日、MUROGLASS 綾瀬市民スポーツセンターで、第46回綾瀬市総合スポーツ大会総合開会式並びに令和6年度綾瀬市スポーツ協会功労者表彰式を開催しました。各協会でのスポーツ振興への寄与を讃え、受賞者には、会長より表彰状と記念品を授与しました。

受賞者一覧

● 各種目団体役員として10年以上在職

小林広文(野球協会)

笠間小夜子(バレーボール協会)

毛木忍(サッカー協会)

山本道子(ソフトテニス協会)

黒澤賀津也(柔道協会)

鈴木昭次(クレイ射撃協会)

比留川政彦(ソフトボール協会)

青木艶子(太極拳協会)

(敬称略)



国・県の表彰

令和6年度は綾瀬市スポーツ協会の活動に尽力された方々の表彰がありました。市のスポーツ振興やスポーツ協会へ寄与いただいている皆様の功績に対して国や県より表彰されたこと、大変喜ばしく思います。

受賞された皆様、おめでとうございます。

・令和6年度生涯スポーツ功労者表彰

佐藤 達美(市スポーツ協会 会長)

(敬称略)

・令和6年度生涯スポーツ優良団体表彰

市テニス協会

・令和6年度神奈川県スポーツ功労者表彰

石田 守(市スポーツ協会 常任理事)

(市サッカー協会 会長)

(敬称略)



スポーツ愛好者の集い

令和6年10月19日にあやせノールスタジアムで、「スポーツ愛好者の集い」を開催しました。今年度は市スポーツ施設の指定管理者であるミズノグループにも参加いただき、モルック大会を行いました。協会毎の団体戦ということもあり、参加者は熱の入った戦いを繰り広げました。



優勝	レクリエーション協会
準優勝	ミズノグループ
3位	空手道協会

部活動地域移行に向けた協力

皆様の御協力をいただき、今年度も市が進める部活動地域移行に向け、指導者の確保を進めています。昨年度の養成者1名に加え、今年度は文化部含め13名、来年度からはさらに5名の方から協力をいただく予定です。引き続き、少しでも興味のある方、指導者情報をお持ちの方は事務局へ御連絡をお願いします。

スポーツミライチャレンジ

令和7年2月8日にMUDROGLASS 綾瀬市民スポーツセンターでスポーツミライチャレンジを実施しました。ミズノスポーツ振興財団にサポートいただき、宇津木妙子氏(あそボール)、谷本歩実氏(柔道)、片山卓哉氏(バドミントン)を講師としてお招きし、実施しました。

あそボールは晴天の陸上競技場で行われ、子ども達は楽しそうにボールを打ち、追いかけていました。

柔道・バドミントンについては、専門的な指導を講師から受けていました。綾瀬市スポーツ協会は子ども達がスポーツに携わる機会の創出に尽力してまいります。



編集後記

健康増進や競技力向上のため、各種目団体が様々な事業や大会を運営し、活動されていること喜ばしく思います。今後も市のスポーツ振興と協会の発展に尽力していきますので、皆様の御支援をよろしくお願いいたします。

企画運営委員一同